

(1) 実施機関名：

国土地理院

(2) 研究課題（または観測項目）名：

機動観測

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

イ. 地震発生・火山噴火の可能性の高い地域

(4) その他関連する建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア. 日本列島域

ウ. 東海・東南海・南海地域

3. 新たな観測技術の開発

(3) 観測技術の継続的高度化

イ. 地震活動や噴火活動の活発な地域における観測技術

(5) 本課題の5か年の到達目標：

全国に展開する GPS による連続地殻変動観測から火山性地殻変動を把握するとともに、火山活動が活発化した場合には、火山周辺での GPS やレーザー測量、水準測量、地磁気測量、重力測量による機動観測を実施し、高精度な地殻変動を測定し火山観測体制の強化を図る。

(6) 本課題の5か年計画の概要：

平成 21 年度においては、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、伊豆大島、富士山、伊豆東部、浅間山において、GPS 火山変動観測装置 (REGMOS) による連続観測および伊豆大島において APS 観測を継続実施する。また、北海道駒ヶ岳に設置してある REGMOS を高度化された機器へ交換する。浅間山および草津白根山の地殻変動を捉えるため、草津白根山の GPS 機動観測および軽井沢から渋峠間 75 キロメートルの水準測量を実施し、併せて水準点での重力測量を実施する。

平成 22 年度以降においても、引き続き REGMOS および APS による連続観測を実施する。また、樽前山、伊豆大島、阿蘇山、霧島、桜島等の火山についても計画的に、GPS 測量、水準測量、重力測量等を実施する。

(7) 平成 22 年度成果の概要：

樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、伊豆大島、富士山、伊豆東部、浅間山、霧島山において、GPS 火山変動観測装置 (REGMOS) による連続観測を実施するとともに、伊豆大島において APS 観測を継

続実施した。また、樽前山の REGMOS を高度化されたものに交換した。さらに、有珠山周辺において水準測量 130.3 キロメートルを実施した。

(8) 平成 22 年度の成果に関連の深いもので、平成 22 年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：

(9) 平成 23 年度実施計画の概要：

樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、伊豆大島、富士山、伊豆東部、浅間山及び霧島山において、GPS 火山変動観測装置（REGMOS）による連続観測を実施するとともに、伊豆大島において APS 観測を継続実施する。また、伊豆大島において水準測量及び重力測量を実施する。

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

測地部機動観測課

他機関との共同研究の有無：無

(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：地理地殻活動研究センター 研究管理課

電話：029-864-5954

e-mail：eiss@gsi.go.jp

URL：http://www.gsi.go.jp



水準測量

有珠山周辺で水準測量を実施し、火山活動に伴う地殻の上下変動を詳細に捉えた。